

令和元年第4回定例会提出議案

令和元年第4回定例会議案等議決結果一覧

令和元年第4回定例会が、11月26日から12月11日までの16日間の会期で開催されました。今定例会では歳入決算額を178億6510万611円、歳出決算額を168億5454万9633円とする平成30年一般会計決算など、議案28件を慎重審議し、いずれの議案も可決となりました。また、11月27日から29日の3日間において一般質問（後頁P12～15）を行いました。

賛成は○・反対は◆・不在は／で記載

議案番号	氏名 件名	櫻井	小倉	久松	宮嶋	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	加固	佐藤	中根	鈴木	矢口	議決結果
		健一	博	公生	謙	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	豊治	文雄	光男	良道	龍人	
66	平成30年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	認 定
67	平成30年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	認 定
68	平成30年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	認 定
69	平成30年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認 定
70	平成30年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認 定
71	平成30年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	認 定
72	平成30年度かすみがうら市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認 定
73	かすみがうら市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	原案可決
74	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	原案可決
75	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
76	かすみがうら市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決

※加固議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません

(前ページからのつづき)

議案番号	氏名 件名	櫻井	小倉	久松	宮嶋	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	加固	佐藤	中根	鈴木	矢口	議決結果	
		健一	博	公生	謙	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	豊治	文雄	光男	良道	龍人		
77	かすみがうら市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	◆	原案可決
78	かすみがうら市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
79	令和元年度かすみがうら市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	○	原案可決
80	令和元年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
81	令和元年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
82	令和元年度かすみがうら市水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
83	防災行政無線デジタル同報システム統合システム整備工事（Ⅲ期）変更請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
84	かすみがうら市雪入ふれあいの里公園及び三ツ石森林公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
85	新治地方広域事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新治地方広域事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
86	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
87	市道路線の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
88	かすみがうら市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
89	かすみがうら市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
90	かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
91	令和元年度かすみがうら市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	○	原案可決
92	かすみがうら市かすみがうらウエルネスプラザ及びかすみがうら市地域福祉センターやまゆり館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	○	原案可決

令和元年第4回定例会提出議案

(前ページからのつづき)

【承認案件】

議案番号	氏名 件名	櫻井	小倉	久松	宮嶋	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	加固	佐藤	中根	鈴木	矢口	議決結果
		健一	博	公生	謙	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	豊治	文雄	光男	良道	龍人	
3	専決処分事項の承認を求めることについて(かすみがうら市一般会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	承認

【報告案件】

7	専決処分事項の報告について〈損害賠償の額の決定及び和解〉
---	------------------------------

本会議で行われた主な討論

議案第66号

平成30年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

賛成	反対
<ul style="list-style-type: none"> さまざまな課題に正面から向き合いまちづくりを愚直に進めようとする積極的な事業展開がされており、その姿勢が十分に評価できるため賛成。 	<ul style="list-style-type: none"> 新広域ごみ処理施設建設はやめるべきであり、また、子育て応援のための財源を確保すべきであると考えるため反対。

議案第77号

かすみがうら市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

賛成	反対
<ul style="list-style-type: none"> 内閣府令が公布されたことに伴い、保育料の無償化に加え、食事の提供に要する費用の取り扱いを変更する本条例は子育て支援のさらなる拡大を目指したものと評価できるため賛成。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児教育・保育の無償化そのものに反対ではないが、消費税を財源としていることは問題であり、市が独自に副食費まで無償化をするのであれば賛成だが、内閣府令そのままの条例は反対。

議案第79号

令和元年度かすみがうら市一般会計補正予算(第5号)

賛成	反対
<ul style="list-style-type: none"> ウエルネスプラザの機器の導入は市民の健康意識と施設特性のさらなる高まりを期待でき、また、福祉行政の充実に欠くことのできないものや農業人口の拡大に貢献するものなど、様々な課題に積極的に取り組む姿勢の見えるものと評価できるため賛成。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回の補正予算の多くがウエルネスプラザ整備事業にかかわるものとなっており、事業費が膨れ上がることは問題だと考えるため反対。

議案第92号

かすみがうら市かすみがうらウエルネスプラザ及びかすみがうら市地域福祉センターやまゆり館の指定管理者の指定について

賛成	反対
<ul style="list-style-type: none"> 今回の指定管理者は実績もあり、そのノウハウの発揮が期待される。やまゆり館とウエルネスプラザが今回の指定管理者により市民の皆さんが利用しやすくなる施設になるものと期待されるため賛成。 	<ul style="list-style-type: none"> 公募をしても1社しか応募がなく、ウエルネスプラザに対しては反対の立場であるため反対。